



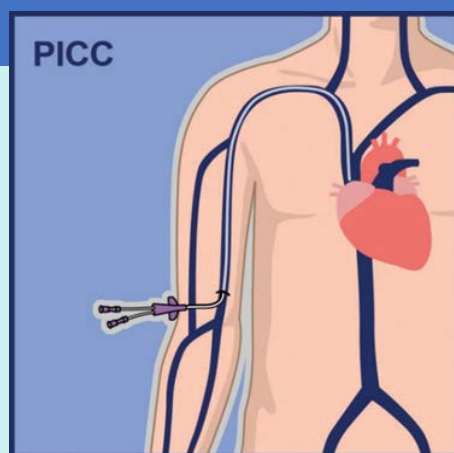
PICC末梢挿入型中心静脈カテーテル

(peripherally inserted central venous catheter)

末梢挿入型中心静脈カテーテルPICC（ピック）とは、肘の静脈（尺側皮静脈、橈側皮静脈、肘正中皮静脈など）を穿刺して長いカテーテルを挿入し、腋窩静脈、鎖骨下静脈を經由して上大静脈に先端を位置させるものです。上腕からのアプローチのため、皮膚温の低さや常在菌の少なさから感染のリスクが少なく、長期間の留置が可能です。また、PICCは一度挿入するとカテーテル感染や閉塞が起こらない限り入れ替える必要がなく、長期に渡って使用できるカテーテルです。他の中心静脈カテーテルと比較して、腕から比較的簡単に挿入できるため、致命的合併症も少ないことから安全性の高い方法です。

PICCが適応になる患者さんは？

- ・6日を超える持続点滴が必要になった
- ・末梢静脈からの投与がふさわしくない点滴薬剤を使う（高カロリー輸液、循環作動薬、抗がん剤など）
- ・抗がん剤投与（間欠的投与も含む）
- ・ご自宅や施設で治療や療養をする
- ・ターミナルケア
- ・血管がわかりにくいと言われる、何度も刺される



❖PICCのメリット

- ①長期間治療が必要な場合でも、末梢静脈留置針のように定期的な入れ替えは基本的に必要ない。
- ②何度も針で刺される苦痛がない。
- ③長期間使用することができる
- ④腕から挿入するので、肺や大きな血管を損傷するなどの合併症は起こらない。
- ⑤刺激の強い薬剤を使用しても、血管を痛めることがない。

❖PICCのデメリット

- ①長いカテーテルが血管の中に入るので、静脈炎を起こす可能性がある。
- ②カテーテルが詰まって、使用できなくなることがある。
- ③カテーテルが体の外に出ているので、ひっかけないようにするなど管理に注意が必要となる。

・医療機関様からの予約制となっております。適応患者さん、禁忌または考慮が必要な患者さんをは確認ご相談の上、ご予約ください。

医療法人 倚山会

田岡病院



◇問い合わせ窓口

〒770-0941 徳島県徳島市万代町4丁目2番地2

電話：088-622-7788 FAX：088-655-3077

患者支援センター：tel 088-612-8727

fax 088-612-8630